

災害時避難行動要援護者の

個別支援計画作成は急務

6月定例
県議会
6/3~21

ひづめ弘子県議があと押し



避難行動要支援者等の状況(2022.4現在)

	要支援者数	計画済	割合
富山市	-107 18,597	-375 1,865	10.0%
高岡市	+1,451 11,601	+71 3,879	33.4%
魚津市	+127 6,361	+183 183	2.9%
氷見市	-122 2,994	+391 391	13.1%
滑川市	+24 3,017	+2 297	9.8%
黒部市	-516 3,707	-178 339	9.1%
砺波市	+97 3,129	+123 874	27.9%
小矢部市	-358 911	-16 123	13.5%
南砺市	-3,374 5,431	+134 1,537	28.3%
射水市	+311 2,793	-43 1,194	42.7%
舟橋村	+21 185	+3 113	61.1%
上市町	-82 1,934	-1 2	0.1%
立山町	+96 2,856	-212 1,668	58.4%
入善町	+232 4,096	+1,291 1,291	31.5%
朝日町	+480 886	+209 209	23.6%
計	-1,720 68,498	+1582 13,965	20.4%

※ (+) (-) は2019.4月との比較

昨年6月議会で津本ふみお県議が、ケアマネージャーや相談支援専門員の活用推進を提案していました。対象者の個人情報把握し、信頼関係もある専門員の活用を、昨年からの国の指針でも促しています。

富山マラソンでの車いすレースの実現を働きかけてきたひづめ県議。レースが実現した後も、選手の声を聞きながら提案を重ねてきました。

競技人口を増やすことも課題です。県は「参加者のニーズに応えられるよう努力したい」と答えました。

6月20日、厚生環境委員会ではひづめ県議は、災害時避難行動要支援者への個別支援計画づくりと、富山マラソンの車いすレースについて取り上げました。

遅れは重大
県は市町村の取り組み支援を

東日本大震災以来、必要性が指摘されてきた災害弱者の避難計画。しかし、個人ごとの避難計画作成は、県内で対象者の20・4%に止まっています。昨年5月に災害対策基本法が改正され、作成が市町村の努力義務とされてからも変化はわずかです。

ケアマネなど
福祉専門職の活用を

福祉避難所に
直接避難できる計画を

高齢者や障害者も、一次避難所に入った避難することになっていた国のガイドライン。昨年、福祉避難所に直接避難できるように改善されました。県内の福祉避難所は今年4月現在236か所、受け入れ可能人数は6063人。対象人数の8・9%にすぎません。遅れの打開を強く求めました。

富山マラソン2022
車いすレース参加者
への親身な支援を

2023年4月 県議選でもがんばります。



日本共産党

6/8記者会見する
左から
ひづめ弘子(富山市)
津本ふみお(射水市)
高瀬あつこ(高岡市)

7/10 参院選

富山選挙区 坂本ひろし氏26,493票獲得 日本共産党は比例で3議席

物価高騰対策や、国の安全保障のあり方などが問われた参院選挙。

東京・山添拓氏3位で当選

日本共産党は、東京選挙区(定数6)で議席を確保。比例代表の361万票・3議席とあわせ4議席を獲得しました。残念ながら、前回から2議席減となりましたが、公約実現と自力強化に全力で取り組みます。

改憲許さず、暮らし守って

自民党や維新の会など「改憲勢力」が、改憲発議に必要な3分の2の議席を占めたことは重大です。しかし、世論調査では「改憲を急ぐ必要はない」58%(共同通信 7/11.12)との結果も。力をあわせ改憲をストップさせましょう。

	当選数 (改選数)	非改選	合計
日本共産党	4 (6)	7	11
自民党	63 (55)	56	119
立憲民主党	17 (23)	22	39
公明党	13 (14)	14	27
日本維新の会	12 (6)	9	21
国民民主党	5 (7)	5	10
れいわ新選組	3 (0)	2	5
社民党	1 (1)	0	1
NHK党	1 (0)	1	2
参政党	1 (0)	0	1
無所属	5 (8)	7	12
計	125(120)	123	248

参院富山選挙区結果

野上浩太郎	自	302,951
京谷公友	維	43,177
山としひろ	立憲	40,735
坂本ひろし	共	26,493
海老かつよし	参政	20,970
小関真二	N党	6,209



7/11投票日翌日、選挙結果を報告しお礼をのべる坂本ひろしさん



日本共産党県議団 2022年8月

県議会報告 No. 74
ひづめ弘子版

〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12
電話(076)432-8383 FAX(076)442-1220
Eメール/hiroko.jcp@sand.ocn.ne.jp

●ご意見、ご要望を何でもお寄せ下さい。